

サポセン

今月の内容

- お知らせ
- 助成金情報
- イベント情報
- サポセンアルバム



■発行日 2022.6.1
■発行 高知市市民活動サポートセンター
■企画・編集 認定特定非営利活動法人 NPO 高知市民会議
〒780-0862 高知市鷹匠町2丁目1-43号
高知市たかじょう庁舎2階
高知市市民活動サポートセンター
月～金/10:00～21:00 土/10:00～18:00
日・祝・年末年始/休み
TEL: 088-820-1540/FAX: 088-820-1665
E-mail: info@shiminkaigi.org
https://kochi-saposen.net

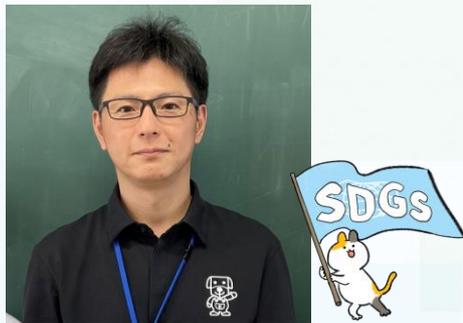
◆6月のまちづくりトークcafé◆

「新聞で学べるSDGs」

日時: 6月14日(火) 18:30～20:30
場所: 高知市市民活動サポートセンター大会議室
定員: 15名(要予約) 参加費: 無料

★ゲストスピーカー★

佐竹 礼有(ひろみち)さん
(有)高知新聞高須販売所 代表取締役)



近ごろメディアでも頻繁に取り上げられているSDGs。よく耳にするけれど、どんな内容なのかいまいち分からないという方も少なくないのではないのでしょうか。今回は、新聞のローカル記事を読みながら、SDGsを身近なものとして学べるワークショップを開催します。

山に女性の笑顔が咲く、「林業女子会」

日時: 6月27日(月) 18:30～20:30
場所: 高知市市民活動サポートセンター大会議室
定員: 15名(要予約) 参加費: 無料

★ゲストスピーカー★

井上 有加さん
(林業女子会@高知 代表)



2010年に京都ではじまり国内外26か所に広がっている「林業女子会」のムーブメント。女性目線で林業の魅力を発信しています。女性が森林や木にどのように関われるのか、ムーブメントが息長く続いているのはなぜか、最初の立ち上げ人であり現在は安芸市在住の井上さんに語ってまいります。

ファシリテーション研修 -つふやきの育て方-

会議やワークショップで“つふやき”を引き出し、育てるコツを学ぶ「ファシリテーション研修」。つふやきの引き出し方や場づくりの心得、会議の見える化など、会議やワークショップ運営の基本を全三回のプログラムを通し学びます。

講師: 畠中 智子 氏 (株式会社わらびの 代表)

日時: 6/18(土)、6/25(土)、7/9(土)

時間: 10:00～12:00(開場: 9:50)

対象: NPO・地域活動に携わる方(学生可)

参加条件: 三回全て参加可能な方

定員: 10名(先着)

受講料: 3,000円(全三回・送料代込み)



★お申込み・お問合せは、高知市市民活動サポートセンターへ★

★紙面の都合により、必要最低限な情報のみを抜粋しています。詳細につきましては各団体の、ホームページをご覧ください。直接お問い合わせ下さい。

助成金情報

高知県競馬組合 地域福祉振興基金助成事業



厳しい環境に置かれた子ども、女性、障害者等への支援や地域福祉を推進する視点からの地域活性化への取組への支援など、SDGsの推進につながる地域福祉活動等に助成します。

【募集締切】

2022年6月30日(木) ※当日消印有効

【助成対象団体】

県内で活動する NPO 法人など、法人格を有する非営利団体（任意団体は除く）

【助成額】

上限50万円

※対象経費は、賃金、諸謝金、旅費交通費、通信運搬費、消耗品費、備品購入費、使用料・借上料、その他助成対象事業の実施に必要なと認められる経費（但し団体の経常経費などは不可）

【助成対象事業】

SDGsの推進につながる地域福祉活動等

助成対象事業の例)

- ★貧困をなくそう（目標1）
生活困窮者やひきこもりの方等に対する支援
- ★飢餓をゼロに（目標2）
フードドライブの推進やフードバンク活動を通して、食品ロス及び困窮者支援に取り組む活動
- ★すべての人に健康と福祉を（目標3）
子どもから高齢者まで全ての人々が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくり事業（虐待防止、自殺防止、依存症対策等）
- ★ジェンダー平等を実現しよう（目標5）
性的虐待やDV、望まない妊娠等の困難を抱える女性やひとり親への相談支援や居場所づくり
- ★働きがいも経済成長も（目標8）
就職を希望する障害者やひきこもりの方、ひとり親の方の継続的な就職を支援する取組
- ★人や国の不平等をなくそう（目標10）
生活上の様々な困難に直面する方、権利を侵害されている方、生きづらさを抱えている方への支援

※詳しくはこちらをご覧ください

https://pippikochi.or.jp/documents.cgi?doc_id=101

〈応募・お問合せ先〉

高知県ボランティア・NPOセンター
〒780-8567

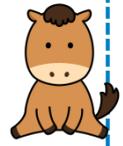
高知市朝倉戊 375-1

高知県立ふくし交流プラザ4階

TEL：088-850-9100

FAX：088-844-3852

MAIL：kvnc@pippikochi.or.jp



みずほ福祉助成財団 社会福祉助成金



社会福祉の向上に寄与することを願って、社会福祉に関する諸活動に対して助成を行います。主として、障がい児者の福祉向上を目的とする事業や研究を対象に助成します。

【募集締切】

2022年6月24日(金) ※当日消印有効

【対象事業】

障がい児者に関する事業及び研究で、先駆的・開拓的な事業及び研究を優先します。

【助成対象】

◎事業助成

- 1) 国内に於いて3年以上の継続した活動実績がある以下の非営利法人
 - ・社会福祉法人 ・特定非営利活動法人 ・公益社団法人 ・公益財団法人 ・一般社団法人 ・一般財団法人
- 2) 国内に於いて3年以上の継続した活動実績がある任意団体、ボランティアグループ

◎研究助成

上記(1)及び日本国内の研究グループ（但し、構成員が5人以上であること）

【対象経費】

必要な機器等の物品及び車輛の購入費、設備工事や障がい児者への理解を深める活動（講演会、研修会など）等に必要な費用を対象とします。

〔事業助成〕

【助成金額】

事業総額の90%以内、且つ20万円以上100万円を限度とします。

（助成金総額は3,100万円）

※詳しくはこちらをご覧ください

<http://mizuhofukushi.la.coocan.jp/bosyu/bosyu01.html>

〈応募・お問合せ先〉

公益財団法人 みずほ福祉助成財団

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-6-1

丸の内センタービルディング

TEL：03-5288-5905

MAIL：BOL00683@nifty.com

文化芸術活動特別助成事業



障害者の福祉増進を目的として第一種・第二種社会福祉事業を営んでいる社会福祉法人及び NPO 法人に対し、文化芸術活動への助成を行うことにより、障害者の個性の発揮と社会参加の促進に寄与する。

【募集締切】

2022年6月30日(木) ※当日消印有効

【助成申込書の請求】

申込書は、下記の方法でご請求ください。

2022年4月中旬～2022年6月20日(必着)

- ・返信用封筒(角形2号、宛名記入、140円切手貼付)を同封の上、郵送にて請求するか直接清水基金で受け取る。

【助成対象団体】

- ・(社会福祉法人) 2022年4月時点で開設後1年経過した事業所
- ・(NPO法人) 2022年4月時点でNPO法人設立後3年経過し、開設後1年経過した事業所
- ・上記の条件を満たし、かつ2020年度の当事業において助成を受けていない法人

【申込できる案件】

障害者の文化芸術活動(美術・演劇・音楽・舞踏等)に必要な道具、楽器、機器、活動成果をまとめた出版物

(一般的な編集・デザイン・装丁・印刷・製本及び写真等のスキャニング)等のうち、以下の条件を満たす案件

- ・申込は1法人(1グループ)1案件、総費用が税込35万円～500万円の案件

【助成金額】

1案件あたり30万円～200万円
(助成総額:1,500万円予定)

【助成件数】

20件程度

※詳しくはこちらをご覧ください

https://www.shimizu-kikin.or.jp/about_business/arts/

〈応募・お問合せ先〉

社会福祉法人清水基金 文化芸術助成係
〒103-0027
東京都中央区日本橋 3-12-2
朝日ビルディング 3階
TEL: 03-3273-3503
FAX: 03-3273-3505



丸紅基金 社会福祉助成金



【募集締切】

2022年6月30日(木)

※郵送のみ受付・当日消印有効

【助成対象】

国内において社会福祉事業を行う民間の団体が企画する事業で、次に条件を具備するもの

1) 原則として非営利の法人であること
(ただし、3年以上の活動実績があり、組織的な活動を行っている団体は対象とする)

2) 明確な目的を持ち、実施主体、内容、期間が明らかであること

3) 助成決定から1年以内に実施が完了する予定のものであること

4) 一般的な経費不足の補填でないこと

5) 申込案件に、国や地方公共団体の公的補助がないこと、また他の民間機関からの助成と重複しないこと

【助成金額】

1件あたり上限200万円
(総額1億円)



【対象経費】

福祉施設が必要とする設備、機器、車輛、家屋のほか、各種団体が行う調査・研究活動などの資金助成

【助成件数】

50件以上

※詳しくはこちらをご覧ください

<https://www.marubeni.or.jp/topics/entry-78.html>

〈応募・お問合せ先〉

社会福祉法人 丸紅基金

〒100-8088

東京都千代田区大手町 1-4-2 丸紅ビル

TEL: 03-3282-7591/7592

FAX: 03-3282-9541

MAIL: mkikin@marubeni.com

太陽生命厚生財団 社会福祉助成



◎事業助成

特定非営利活動法人(NPO)等が行う事業への助成

特定非営利活動法人(NPO)等が在宅高齢者また

は在宅障がい者等のために、福祉活動や文化活動を行うために必要な費用または機器、機材、備品等を整備するための費用に対し助成する。

(在宅高齢者・在宅障がい者等の家族のための福祉活動や文化活動を含みます。)

また、社会福祉法人等が行う在宅高齢者等への地域公益事業・生活支援事業(例、生活物品入手支援・配送等)を含みます。)

【募集締切】

2022年6月30日(木) ※郵送による必着

【対象事業】

- 1) 在宅高齢者または在宅障がい者等の自助・自立の意欲を引き出し、または鼓舞する等その生活の支援・向上に資する事業・費用
- 2) 在宅高齢者または在宅障がい者等と地域の人々が交流し支え合う、地域共生の仕組みづくり事業・費用(例、認知症カフェ、地域サロン、生活物品入手支援・配送等)
- 3) 在宅高齢者または在宅障がい者等の福祉に関する活動をするために必要な機器、機材、備品等を整備する事業・費用

【助成対象】

地域福祉活動を目的とする特定非営利活動法人(NPO)およびボランティアグループ等(在宅高齢者等への地域公益事業・生活支援事業を行う社会福祉法人を含みます。)

【助成金額】

1件 10万円～50万円 (合計 1,700万円)

【事業実施期間】

2023年3月末日までに完了するもの

◎調査研究助成

<高齢者保健・医療、生活習慣病または高齢者福祉に関する調査研究への助成>
社会福祉法人または民間機関等が実施する高齢者保健・医療、生活習慣病に関する研究または高齢者福祉に関する調査または研究に必要な費用に対し助成する。

【助成対象】

非営利の民間団体等及び個人

【助成金額】

1件 30万円～50万円 (合計 300万円)

【調査研究期間】

2023年12月末日までに完了するもの

*詳しくはこちらをご覧ください

<http://www.taiyolife-zaidan.or.jp/>

〈応募・お問合せ先〉

公益財団法人太陽生命厚生財団 事務局
〒143-0016
東京都大田区大森北 1-17-4
太陽生命大森ビル
TEL・FAX: 03-6674-1217

心とからだのヘルスケアに 関する市民活動・市民研究支援



このプログラムは、ヘルスケアを重視した社会の実現に向けて、「心とからだのヘルスケア」の領域で活躍する市民団体や患者団体・障がい者団体のみなさまによる、「健やかなコミュニティづくり」の試みを支援することを目的としています。

【応募期間】

2022年6月13日(月)～6月30日(木) ※必着

【助成対象プロジェクト】

- 1) 当事者が主体となって、市民や専門家と協力して進める取り組み
- 2) 関係する団体等と連携し、ネットワークを強化し広げる取り組み
- 3) 現場の視点から新たな課題を発掘し、その解決を目指す取り組み
その他、新たな発想による独創的で試行性の強い取り組み

【助成対象】

- 1) 民間の非営利団体(法人格の有無は問わない)
- 2) 市民や患者・障がい者が主体的に参加して活動する団体であること

【助成金額】

1件あたり 50万円～300万円
(総額は 1,500万円)



【助成期間】

2023年1月1日～12月31日までの1年間

次年度以降も応募が可能で、複数年の助成を受けられる場合があります。

※詳しくはこちらをご覧ください。

https://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/p_hilanthropy/pfizer_program/announce/index.html#oubo

〈応募・お問合せ先〉

特定非営利活動法人市民社会創造ファンド
ファイザープログラム事務局
〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町 1-4-3
日本橋 MIビル1階
MAIL: pfp@civiltfund.org
TEL: 03-5623-5055
FAX: 03-5623-5057

あしたのまち・くらしづくり活動賞



地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造をめざし、独自の発想により全国各地で活動に取り組んでいる地域活動団体等の活動の経験や知恵などのストーリーをレポートとしてぜひお寄せください。

【募集対象】

地域住民が自主的に結成し運営している地域活動団体、または、地域活動団体と積極的に連携して地域づくりに取り組む企業、商店街、学校等。活動に2年以上取り組み、大きな成果をあげて活動している団体。

【表彰（予定）】

内閣総理大臣賞 1件（賞状・副賞20万円）
 内閣官房長官賞 1件（賞状・副賞20万円）
 総務大臣賞 1件（賞状・副賞20万円）
 主催者賞 5件（賞状・副賞5万円）
 振興奨励賞 20件（賞状）

【応募締切】

2022年7月4日（月）

【応募方法】

次の書類をEメールでご提出ください（郵送、宅配便も可）。

- ①応募用紙（HPからダウンロードできます）
- ②応募レポート（2,000字程度）
- ③写真（5～6枚程度）

※詳しくはこちらをご覧ください。
<http://www.ashita.or.jp/>

＜応募・お問合せ先＞

公益財団法人あしたの日本を創る協会
 〒113-0033
 東京都文京区本郷2-4-7大成堂ビル4階
 TEL：03-6240-0778
 FAX：03-6240-0779
 MAIL：prize@ashita.or.jp

自動車購入費助成



「自動車購入費助成」では、障害の有無にかかわらず、すべての人が地域の中でともに支えあいながら暮らすことのできる社会づくりの一助となるべく、自動車を購入する費用を助成します。

【募集締切】

2022年7月8日（金） ※17時まで

【助成金額】

総額1,500万円（1件150万円まで）

【募集地域】

西日本地区に所在する団体



【助成対象者】

特定非営利活動法人（インターネット申請が可能な団体）

【助成対象事業】

主として障害者の福祉活動を行う団体

※詳しくはこちらをご覧ください。
<https://www.sompo-wf.org/>

＜応募・お問合せ先＞

公益財団法人 SOMPO福祉財団
 〒160-8338
 東京都新宿区西新宿1-26-1
 TEL：03-3349-9570
 MAIL：office@sompo-wf.org

高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金「ステップアップ事業」



「高知県環境基本計画第五次計画」（令和3年4月策定）の方向性に沿った3つの基本戦略（1. 地球温暖化への対策、2. 循環型社会への取組、3. 自然環境を守る取組）に該当する事業であって、かつ、県の環境政策と連携した取組を県内で行う事業が対象となります。

【募集締切】

2022年12月26日（月） ※17時まで

【対象事業】

令和5年度に一般事業を実施するために必要となるソフト事業（研修会等）

【補助率等】

定額・20万円以下



【補助事業者】

高知県内の次のいずれかに該当する団体

- (1) 公益社団法人又は公益財団法人
- (2) 県内の特定非営利活動法人
- (3) 地球温暖化防止県民会議の会員又は同会員が代表構成員となる実行委員会が事業主体となり、地球温暖化防止県民会議幹事会において適当であると認められた事業を行うもの
- (4) 地域の多様な主体から構成された協議会
- (5) 非営利の任意団体で規約等が定められており、継続的な活動が行われている団体

【審査】

書面審査（随時）

※詳しくはこちらをご覧ください

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030701/2016032300122.html>

＜応募・お問合せ先＞

高知県 林業振興・環境部
 自然共生課 共生社会担当
 〒780-0850
 高知県高知市丸ノ内1丁目7番52号
 TEL：088-821-4554
 FAX：088-821-4530
 E-mail：030701@ken.pref.kochi.lg.jp



イベント情報

「ムシむし虫」初夏のまきので

ネイチャーゲーム

ネイチャーゲームの中から、フィールドビンゴ、カモフラージュを行います。

また、葉っぱで虫づくりなどの楽しい工作もあります。保険にも加入しています。

◎日時

2022年6月19日(日) 10:00~12:00
(受付開始 9:30)

◎場所

高知県立牧野植物園
受付：正門チケット売り場

◎参加費

無料(小学生以下、65歳以上の方)
※上記以外の方は、入園料 730円が必要です。

◎募集人数

親子10組 *先着順

◎申込方法

電話にてお申し込みください。



〈お申込み・お問合せ先〉

まきのシェアリングネイチャーの会
TEL：090-4503-2187(事務局：森本)
MAIL：
syu_18_24@able.ocn.ne.jp(事務局：森本)
mnkg316@yahoo.co.jp(副運営委員長：和田)

【前期】フットサルスクール

フットサルで思いっきり体を動かしませんか？
体を動かすことが好きな人も、初めてフットサルをする人も大歓迎です。新しい友達と一つのボールを蹴りあって、楽しい汗を流しましょう！

◎日時

2022年6月25日、7月23日、8月27日、
9月24日、10月22日
【全5回土曜日開催】10:00~11:30

◎協力者

高知県立大FCソフィア

◎場所

高知県立障害者スポーツセンター体育館
(高知市春野町内の谷 1-1)

◎対象者

障害児とその兄弟(小学生)

◎定員

20名程度

◎参加費

500円(5回通じて)



〈お申込み・お問合せ先〉

高知県立障害者スポーツセンター
TEL：088-841-0021

女性防災プロジェクト

-私たちにできること-

〈多様な視点で防災・減災を考える〉

私たち女性の声を防災・減災について考える際に取り入れていくことは、女性のためだけではなく子どもや高齢者などの配慮が必要な方の声を多様に拾い上げることにもつながります。新たな視点で防災、そして減災について考え行動する力を身につけてみませんか？

【全5回】

- 第1回 6月25日(土)
 - 第2回 7月9日(土)
 - 第3回 7月30日(土)
 - 第4回 8月27日(土)
 - 第5回 9月10日(土)
- ※各回とも13:30~16:30

◎講師

神原 咲子
(神戸市看護大学教授/高知県立大学看護学部
特任教授)

◎対象

防災に関心がある女性
(全回参加可能な方優先)

◎定員

20名(先着順)

◎参加費

無料

◎会場

こうち男女共同参画センター「ソーレ」
3階 大会議室

◎託児

あり(6カ月~小学3年生、事前予約制)
6カ月~未就学児童：無料
小学生：1家族500円

◎主催

公益財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団



〈お申込み・お問合せ先〉

こうち男女共同参画センター「ソーレ」
〒780-0935
高知市旭町3丁目115番地
TEL：088-873-9100
HP：<https://www.sole-kochi.or.jp>

デジタル化はじめての一步講座



～オンラインを活用した会議・研修・交流～
(Zoom 編)

ウィズコロナ、アフターコロナ時代の NPO の活動を考えるうえで、「デジタル化」は必要不可欠なものになってきています。

今年度の本講座は、「はじめての一步講座」として社会におけるデジタル化の動向を理解するとともに、Zoom を活用した会議、交流、研修の取組みの方法について学ぶことを目的に開催します。

◎日程

2022年7月19日(火) 13:30～15:30

◎会場

高知県立ふくし交流プラザ
2階高齢者能力開発室
(高知市朝倉戊 375-1)

◎参加費

無料



◎持ちもの

Zoom を操作できるパソコン等の端末
※お持ちでない場合は応相談

◎講師

森田 篤志氏
(株)高知システムズ 営業部 課長代理

◎参加対象

ボランティア・NPO 関係者で次に該当する者
・オンライン会議に参加したことがない人
・オンラインの手法を十分に使いこなせない人
・オンライン会議・研修の主催をしたい人

※受講にあたり、Zoom の操作に不安がある場合、事前の Zoom 体験会を実施します。
どなたでもお気軽にお問い合わせください。

◎応募締切

7月12日(火)

＜お申込み・お問合せ先＞
高知県ボランティア・NPO センター
TEL: 088-850-9100
FAX: 088-844-3852
E-mail: kvnc@pippikochi.or.jp



ゴトゴトシネマ・映画情報

帆花(ほのか)

生後すぐに「脳死に近い状態」と宣告された西村

帆花ちゃんの成長を、3歳から小学校入学まで見つけたドキュメンタリー映画。

動かなくても、言葉を発しなくても確かにそこにある愛しい生命。

我が子の成長を喜び、愛しむ西村さんご夫婦と、愛娘・帆花ちゃんの毎日をやわらかく見つけたハートウォーミングな一作です。

☆日時

2022年6月5日(日)

①14:00～15:20

②16:20～17:40

③18:40～20:00

※20分前開場、全席自由。



☆会場

自由民権記念館ホール
(高知市棧橋通4丁目14-3)

☆入場料

前売・予約 1,300円 当日 1,500円
高校生以下 800円、膝上未就学児無料

香川1区

一昨年上映した傑作ドキュメンタリー「なぜ君は総理大臣になれないのか」の続編。

昨年秋行われた混迷の第49回衆議院議員総選挙での衆議院議員・小川淳也氏の闘いを大島新監督が追います。決戦の裏にはどのようなドラマが繰り広げられていたのか!?

手に汗握る感動の政治ドキュメンタリー。

☆日時

2022年6月16日(木)～19日(日)

①9:00～12:00

②12:50～15:50

③16:40～19:40

※6月16日は①9:00の回はありません。

※20分前開場、全席自由。

☆会場

喫茶メフィストフェレス 2F シアター
(高知市帯屋町2-5-23)

☆入場料

前売・予約 1,300円 当日 1,500円
高校生以下 800円、膝上未就学児無料

＜お申込み・お問合せ先＞
ゴトゴトシネマ(担当:前田)
MAIL: boogieboogie4@gmail.com
TEL: 090-9803-9984





サポセンアルバム

～こんな取り組みやっています～



2022年度
公益信託高知市
まちづくりファンド

事前説明会を行いました。

☆開催日：5/8(日)、5/11(水)、5/21(土)
☆会場：高知市市民活動サポートセンター

4月1日(金)から募集が始まった『公益信託高知市まちづくりファンド』の事前説明会を開催しました。当日は、ファンドの概要や応募にあたっての注意点を説明し、参加団体からの質問に回答しました。

募集締切

2022年6月11日(土)



詳しくは、
こちら！

公益信託高知市まちづくりファンドは、高知市を住みよいまち、豊かなまちにするため、市民による自主的な「まちづくり活動」を支援する助成金制度です。

季刊誌

えぬぴい Oh!

新デザインにリニューアルしました！

NPOの様々な活動や取り組みを紹介する季刊誌「えぬぴい Oh!」を年3回発行しています。広報部員として関わってくれている学生さんの手により、この春から誌面が大きくリニューアルされました！

▼新デザイン(2022年春～)



東日本大震災を想う
特定非営利活動法人 土佐の森・森探隊
文化芸術を基盤とする社会を目指して
特定非営利活動法人 地域文化計画
自分も相手も信じさせる
特定非営利活動法人 竹戸陽のまん
サポートセンターのスキルアップ講座について
～コロナ禍のNPOが必要とする学びの機会～

2022
春
vol.80

2011年夏号から「えぬぴい Oh!」のデザインを龍馬デザイン・ビューティ専門学校(国際デザイン・ビューティカレッジから4月に校名変更)のグラフィックデザイン学科の学生が担当してきました。旧デザインから更にパワーアップし、読みやすいと思っただけのような誌面を目指し、制作いたしました。

新デザイン担当：玉木遥/西添千晃

私たちが
デザインしました



▲旧デザイン
デザイン：西森美和/前野さくら